

令和 5 年 2 月 17 日、西牧大使はマルンガ（Ms. Gift Malunga）当地 UNFPA 臨時代表の表敬訪問を受けました。同代表は、ナミビアは国全体としては中高所得国と見做されるため国際的な支援が届きにくい、多くの若者や立場の弱い女性が貧困にあえいでいるという現実がある旨述べました。続いて、この現実を見逃さずに支援の手を差し伸べてくれる日本政府と日本国民に対する心からの謝意が述べられました。これを受け西牧大使は、ナミビアの各地でナミビア国民の現状を見ることは自分の重要な任務の一つである旨述べました。

当館は引き続き、案件実施能力の高い UNFPA のような国連機関との連携を強化してまいります。



（写真左から）マルンガ当地 UNFPA 臨時代表、西牧大使